謹賀新年

明けましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては、令和6年の新春をお健やかにお迎えになられたことを心からお喜び申し上げますとともに、平素より市政執行に対し深いご理解と温かいご支援をお寄せ頂きましたことに改めて厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、3年間にわたり私たちを悩ませ続けていた新型コロナウイルス感染症が、昨年5月以降に感染症法上の「5類」に移行されてから、観光部門や文化・スポーツ等交流イベントなどにおいても勢いがよみがえり、市民の皆様のご理解とご努力のお陰で元気な平戸を取り戻すことができました。その背景には、感染防止や収束に向けて、医療や介護の現場において丁寧かつ地道に取り組む関係各位のご尽力があったことを忘れてはなりませんし、市内各地区のまちづくり運営協議会の関係者、また文化や観光、産業界の多くの皆様方のご協力、そして市民お一人おひとりの平戸に対する郷土愛の賜物であると改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

一方で、これまでの間、社会構造や様式・価値観の在り様は目まぐるしく移り変わり、デジタル化の著しい進展による生活様式の変化、技術革新によるカーボンニュートラルへの意識向上などに加え、急激な円高や世界各地における戦争などの影響による経済活動の厳しさなどが時代の深刻な局面となっています。またこのことが、新たな格差や隔たりを生んでしまうことにも注意を払わなければなりません。

政府や県におかれては、こうした課題や困難を乗り越えるための補正予算など財政的措置を打ち出しておりまして、本市行政としても平戸市ならではの強みを活かした支援策を積極的に講じていかなければならないと決意を新たにしております。

また、この度、昨年4月に行われた県議会議員選挙において大久保堅太議員が、10月に行われた衆議院長崎4区補欠選挙において金子容三代議士がそれぞれ誕生いたしました。長らく平戸市と県のパイプ役としてご活躍いただきました西川克己前県議に対し、心より感謝とお労いを申し上げつつ、新しく誕生した2人の政治家と緊密な連携を図り、国・県・市の一連の政治力を結集して、これから山積する課題の解決に果敢に取り組んでまいる所存であります。

さて、本年は、東アジアの英雄として崇められている鄭成功が平戸で生まれて四百周年を迎える大事な節目の年です。これまで中国福建省南安市や台湾台南市との長きにわたる交流や友情をさらに深めつつ、この記念すべき事業を市民総意によって盛り上げてまいりたいと思います。そしてこうした動きが、国内のインバウンド需要の先駆けとなって、昨年から九州大学や県内外の大学などと連携し、準備を整えている平戸市におけるアルベルゴ・ディフーゾタウン事業を完遂させることにより、平戸市ならではの伝統的かつ文化的な街並み環境が生み出す魅力として多くの方々との交流を深め、関係人口や交流人口の増大を図り、経済活性化を手繰り寄せていきたいと思います。

市民の皆様におかれましては、市政に対しましての尚一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、選ばれる地方都市「平戸」の信頼をより高めることによって、迫りくる幾つもの課題を乗り越えてまいりましょう。

結びに、この1年が皆様にとりまして、限りなくお幸せで明るい飛躍の年になりますことをお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

令和6年元旦

平戸市長　黒田 成彦

懐かしい未来を創造する
連携し、支え合う、幸福のまち「平戸」へ

平戸市議会議長
松本　正治

明けましておめでとうございます。

平戸市議会を代表しまして新年のごあいさつを申し上げます。

希望に満ちた輝かしい令和6年の新春を皆様ご健勝にてお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

また、日ごろから、本市の市政運営ならびに議会活動に対し、温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私もこのたび議長に就任し、2カ月が過ぎようとしておりますが、新しい年を迎え、その責任の重さを改めて感じるとともに、平戸市のさらなる発展のために、引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、昨年はロシアのウクライナ侵攻の長期化、加えてハマス・イスラエルの紛争などに関係した燃油をはじめとした物価高騰により、本市の基幹産業である、農林水産業や観光・商工業にも大きく影響をもたらしたところであります。

これらの不安定な世界情勢、激甚化する台風や大雨による自然災害などに対し、市民の皆様が安全に安心して暮らせるよう各種施策に取り組んでいく必要があると考えております。

今年は、これまでコロナ禍により制限されてきた中、支えてきていただいた方々に感謝し、全力で戦い抜くという思いが込められた、全国の高校生による「ありがとうを強さに変えて北部九州総体2024」が開催され、長崎県においては、ソフトボールや空手道などの競技が行われます。私も長年、青少年スポーツの指導・育成に携わってきましたが、地元長崎県選手には、日ごろの練習の成果を発揮し、頑張っていただきたいと思います。

また、平戸市出身の平戸海関におかれましては、幕内に定着し、九州場所においては、見事2年連続で勝ち越しされ、地元に凱旋するなど、市民に夢と希望を与えていただいたことに感謝するとともに、今後ますの飛躍を期待します。

さて、今年は東アジアの英雄・鄭成功生誕400周年であり、これを契機として、観光・物産の振興、国際交流の促進により、交流人口の拡大および観光消費額が増加することが期待されるところであります。

しかしながら、本市は人口減少および少子高齢化という大きな課題を抱えており、これまで実施した施策を十分に評価・検証し、人口減少の抑制と地方創生に真に効果のある事業を展開していかなければなりません。

さて、現在建設中の西九州自動車道「松浦佐々道路」の松浦インターチェンジから平戸インターチェンジ区間は、2つのトンネルが貫通し、橋梁工事なども進んでおり、平戸インターチェンジ開通に向け着々と工事が進んでおります。引き続き関係自治体や市内の各種団体と一体となって、早期完成に向け、国・県などの関係機関へ要望活動を行ってまいります。

▲建設中の西九州自動車道（トンネルと橋梁）

議会といたしましても、今後とも、本市が抱えるさまざまな課題の解決に向け、市民の皆様の目線に立ち、寄り添いながら、負託に応えられる市議会となるよう努めてまいります。

また、全議員一丸となって積極的な議員活動を展開し、公平かつ円滑な議会運営に努め、議会のさらなる活性化を図ってまいりますので、今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が笑顔あふれ、活気みなぎる年となりますことをご祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

平戸市教育長
松永　靖

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が5類の取り扱いになったことで、学校や地域において、各種行事やイベントが流行前の姿に戻り、市民の皆様の元気な姿が見られるようになりました。

平戸市教育委員会では、昨年6月、スポーツ庁と文化庁から出された中学校の部活動の地域移行が大きな課題として持ち上がり、部活動のあり方を検討しています。

学校では、長崎県教育委員会が主要施策としている「ふるさと教育」に力を入れており、平戸市教育委員会でも、「平戸あこがれ物語」の第二章「大切に遺していきたい平戸の宝物（仮称）」の編集を始めました。さらに、1人1台のタブレットなどを活用した学習が進み、平戸市教育委員会の指定研究として、志々伎小学校に続き、田平中学校が「主体的・対話的で深い学びに迫る教育活動の創造」という主題で、2年間にわたって、ICTを活用して学びを豊かにする研究を行い、市内外に発表しました。先生方の真摯な取り組みにより、子どもたちの成長が見られ、有意義なものになりました。

生涯学習では、成人年齢が引き下げられ、「二十歳のつどい」と改称して実施し、平戸海関のメッセージなどもあり、整然とした雰囲気の中にも盛り上がりのある式になりました。また、「ひらどツーデーウォーク」や各地区のイベント、図書館の「すみずみまで本をとどける事業」や「平戸図書館へCOLAS事業」、生涯学習推進のための「平戸市民大学」や生涯学習講演会など、コロナ感染防止対策を行いながら、完全実施しています。

結びに、市民の皆様の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

長崎県議会議員
大久保　堅太

明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのことお慶び申し上げます。

昨年は、私にとりまして長崎県議会議員1年目の年となり格別のご厚情を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、長く続いた新型コロナウイルスの影響による行動制限も解除され、平時の社会活動へと生活が戻り、平戸市内においても数年ぶりに開催されたイベントや行事が多くあり、にぎわいと笑顔が戻って来ましたことに喜びを感じたところでした。

今年長崎県内では、7月に本県を含めた北部九州4県で全国高等学校総合体育大会や国内唯一のシニア世代の総合スポーツ大会「日本スポーツマスターズ2024長崎大会」が9月に予定され、軟式野球の決勝は平戸市赤坂球場で予定されています。

平戸市内でも各種イベントが予定されており、なかでも東アジアの英雄である鄭成功生誕400周年を迎える節目の年でもあります。鄭成功の偉業とその精神に敬意を表し盛大に皆様と共に祝いたいと思います。また、一般県道平戸江迎線においては、平戸大橋入口交差点から約270メートルが供用開始され、本年は全面開通が予定されています。向月トンネルにおいても本年度から工事が着手されており、皆様の暮らしの利便性が向上するものと期待をするところです。

一方、海外に目を向けますと、さまざまな地域で戦争や紛争が続いています。平和の尊さを再認識しており、早期終結を切に願っているところです。日本経済への影響も大きく、しっかりと現状を捉え皆様の生活・暮らしに目を逸らすことなく、豊かで活力ある長崎県・平戸市づくりを目指してまいります。

本年も皆様にとりまして、穏やかで幸せな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。